

# THE RECORD 1

1999  
No.470

- 1998年レコード総生産高(推定)
- 1999年の重要課題
- レコード会社が選んだ1998年の10大ニュース

**RIA**  
Recording Industry Association of Japan

\*\*\*\*\*

♪ 99年頭所感 ♪

## 21世紀を見据えた レコード産業の基盤整備が 正念場を迎えている

社団法人 日本レコード協会  
会長 池口 頌夫



\*\*\*\*\*

皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたことと心からお喜び申し上げます。

昨年の日本経済は、金融機関の経営に対する信頼の低下や雇用不安などを背景として、個人消費、設備投資が低迷し、成長率もマイナスが続きました。このような、不安が更に不安を呼び込むという負の連鎖が止まるところを知らずに襲いかかって来ているのが、現在の我が国の経済・社会情勢ではないかと思えます。

このような状況の中、少子高齢化が進む社会構造にあって、我が業界も大きな影響を受けていると思われまます。

ミリオンヒットはアルバム、シングル共に過去最高のタイトル数を数えておりますが、反面「売れるもの」と「売れないもの」が極端な形で表れる等、CD市場の二極化が進んで参りました。さらに、デジタル技術の進展によって、音楽コンテンツの不法録音、不法配信が多く見受けられるようになり、また衛星デジタル放送の多チャンネル化による配信サービスそのものというべき“放送”の出現等、レコード製作者の権利が大きく揺らいできました。

また「再販制度」については、昨年3月末の公正取引委員会見解で、存続の方向が出ましたが、これについても引き続き価格の多様化、時限再販の導入等、業界を挙げて著作物の再販制度維持存続を掲げて前進して行かなければならない状況に大きな変化はありません。

著作権法の整備関連についても、昨年1月に施行された「送信可能化権」で一步前進を見せましたが、現在の状況は「送信権」「頒布権」等、レコード製作者の権利擁護の為の法整備や、コピープロテクト及び、ISRC等を利用した権利管理システムによるデジタル環境下での著作権、著作隣接権の実効性確保が急務とされています。

今年は、我が国に著作権法が施行されて100年の節目を迎える年であり、年初から様々な記念行事が実施されることが決まっている中、不法録音・録画問題、MP3等による違法音楽使用サイトの撲滅キャンペーンなど、更なる著作権思想の啓蒙・普及に取り組んで行かなければなりません。

日本のレコード産業における「流通の安定化」「レコード製作者の権利の拡充」並びに「新しい技術への対応」等、21世紀を見据えたレコード産業の基盤を整備して、新世紀への礎を築くため、昨年以上に大きなパワーを発揮し、叡知を傾けて行く所存です。

皆様のなご一層のご支援ご協力をお願い申し上げて、新年の挨拶とさせていただきます。



# 1999年の重要課題

新年を迎えるに当たって、レコード協会では、会員各社に「1999年の重要課題」として掲げるべき事項を聞きました。その結果99年は、21世紀を目前にしたレコード産業の基盤整備を強化すべく、以下の課題に果敢に取り組むことが提唱されました。

## レコード製作者の権益確保と拡充

### ●デジタル送信権、技術的手段の保護

デジタル化、ネットワーク化が進む中、レコード製作者の権利を如何に護り、秩序ある音源（コンテンツ）利用の基盤を構築していけるかが、広い意味における音楽関連産業の大きなテーマです。デジタル・ネットワーク時代に対応するための法制化のひとつとして、昨年「送信可能化権」を認める改正著作権法が施行されましたが、まだ十分とはいえません。また、必要以上の私的複製を助長するようなMD、CD-R等の録音機器開発競争の中で、コピープロテクション技術の開発と実施は、レコード製作者を護っていく上で緊急の課題です。

### ●WIPO両条約の批准に向けて

1996年に採択された「WIPO著作権条約」「WIPO実演・レコード条約」の批准に向けて著作権法の改正案が公表されましたが、今回の改正案では「国際消尽」の原則を採用した「頒布権」とされており、レコード製作者の保護は期待できません。

### ●不法複製問題への対応強化

カラオケ教室に対する不法録音対策は、精力的な取り組みでかなりの成果を上げてきていますが、インターネット上での無断音源配信等に見られる通り、デジタル技術を使った違法行為への対応はまだ緒についたばかりで、今後さらに対策を強化して行かなければなりません。

## 需要拡大と再販制度の維持存続

### ●需要拡大のための諸施策実施

協会集計の昨年の音楽用CD生産金額は前年対比で微増、数量的にはほぼ横這いとなっていますが、内容を分析してみると不況の影が色濃く反映されていると言わざるを得ない状況です。シングル、アルバム共にミリオンセラーの数は過去最高を記録していますが、それにつづく中規模ヒットのタイトル数が減っており、商品によって販売の好不調が“ハッキリ”する二極化現象が顕在化してきました。ヒッ

ト作りは各社の努力と取組みによって異なりますが、レコード業界全体のテーマである需要拡大には、協会として一段と力を注がなければなりません。今年で13回目を迎える日本ゴールドディスク大賞の顕彰、ゴールドアルバム等の認定・ヒットチャート公表、音楽ギフトカードの普及促進、各種需要拡大キャンペーンに積極果敢に取り組んでいきます。

### ●再販制度の維持存続に向けて

昨年公取委が公表した「性急に廃止等の結論を出すことなく、さらに文化の振興・普及との関係も含め、引き続き検討を行うこととし、一定期間経過後（三年間を目途）に制度自体の存廃について結論を得る」との見解を受け、各社の努力により再販期間の短縮、価格の多様化など具体的な諸施策が次々に公表されていますが、更なる努力と各社の協力の下、三年後以降の存続を念頭に関係方面および消費者に強力に働きかけて行くことが肝要です。

## 技術革新への対応

### ●次世代オーディオにおける著作権の確立

次世代オーディオとしては現在、DVDオーディオとSACDが名乗りを上げていますが、いずれもレコード製作者の権利保護の仕組みが固まっておらず、今後に課題を残したまま開発競争が行われているのは、誠に遺憾であります。

我々レコード産業に携わる者も新しいパッケージメディアの可能性を追求し、育成して行かなければなりません。コンテンツの権利者保護の仕組みが確立し、ハード、ソフトが共に発展することが望まれます。

### ●音源流通におけるセキュリティ技術の確立

レコード産業を取り巻く技術革新と音源利用の多様化が進むなか、著作隣接権者としての権益を21世紀においても確固たるものとするために、レコード産業が中心となり、他産業も巻き込んだ国際レベルでのセキュリティ技術の確立が急務であると言えます。

# 1998年レコード生産の概況（推定）

1998年（1～12月の推定）の当協会加盟26社（受託を含む）、オーディオレコード、ビデオレコードを合わせた総生産数量は、5億1,715万枚・巻（前年比100%）と前年並の水準であり、また総生産金額は、7,185億円（前年比102%）と微増が見込まれます。

オーディオレコードの生産数量は、4億8,315万枚・巻（前年比101%）、金額は6,045億円（前年比103%）が見込まれます。

その内訳は主力のコンパクトディスクでは、8cmCDが前年を下回りましたが12cmCDは数量・金額共に5%～6%の伸長をみせています。また、テープは伸び悩んだもののオーディオレコード全体としては、前年を数量で1%、金額で3%上回っています。

ビデオレコードは、数量3,400万枚・巻（前年比99%）、金額1,140億円（前年比100%）と前年並みが見込まれます。

AV複合型レコード（CD-ROM、CDグラフィックス、ビデオCDなど）の生産は、数量1億6,300万枚（前年比110%）、金額270億円（前年比97%）と数量では伸長を見せましたが、金額では3%程度の減少が見込まれます。

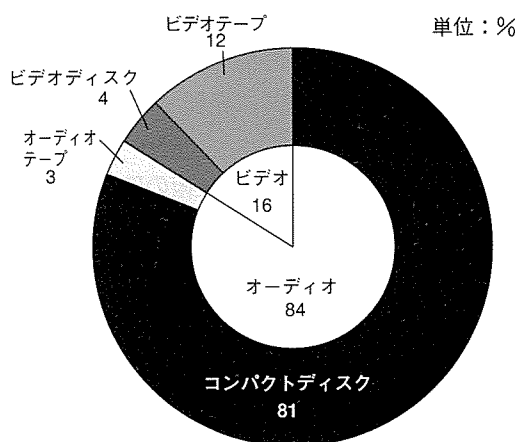
## 1998年1～12月のレコード総生産高（推定）

種	類	数量 (万枚・巻)	構成比 (%)	前年比 (%)	金額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)
オーディオ レコード	コンパクトディスク	46,000	89	101	5,850	81	103
	アナログディスク	115	0	111	15	0	106
	小計	46,115	89	101	5,865	82	103
	テープ	2,200	4	98	180	3	92
	合計	48,315	93	101	6,045	84	103
ビデオ レコード	ディスク	1,100	2	94	280	4	91
	テープ	2,300	4	101	860	12	104
	合計	3,400	7	99	1,140	16	100
総	合計	51,715	100	100	7,185	100	102

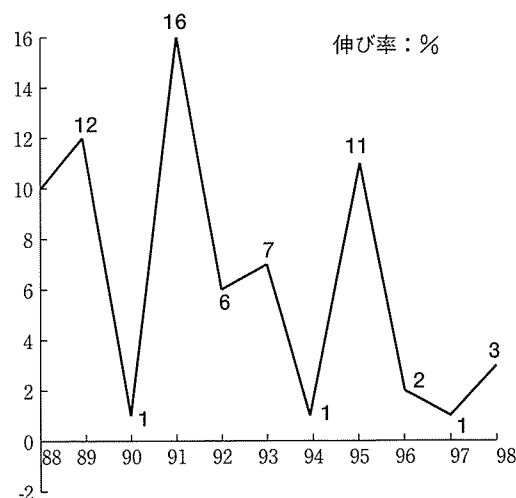
### [参考]

AV複合型レコード	16,300	100	110	270	100	97
-----------	--------	-----	-----	-----	-----	----

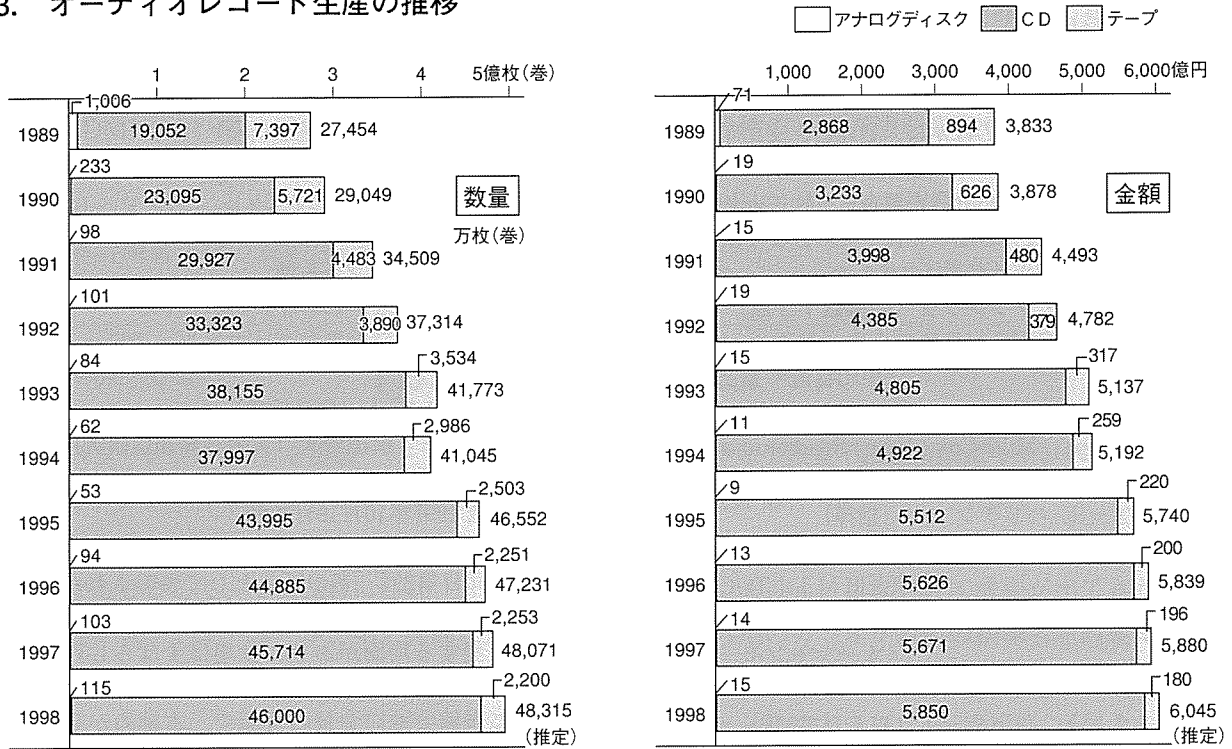
### 1. 1998年生産金額比率（推定）



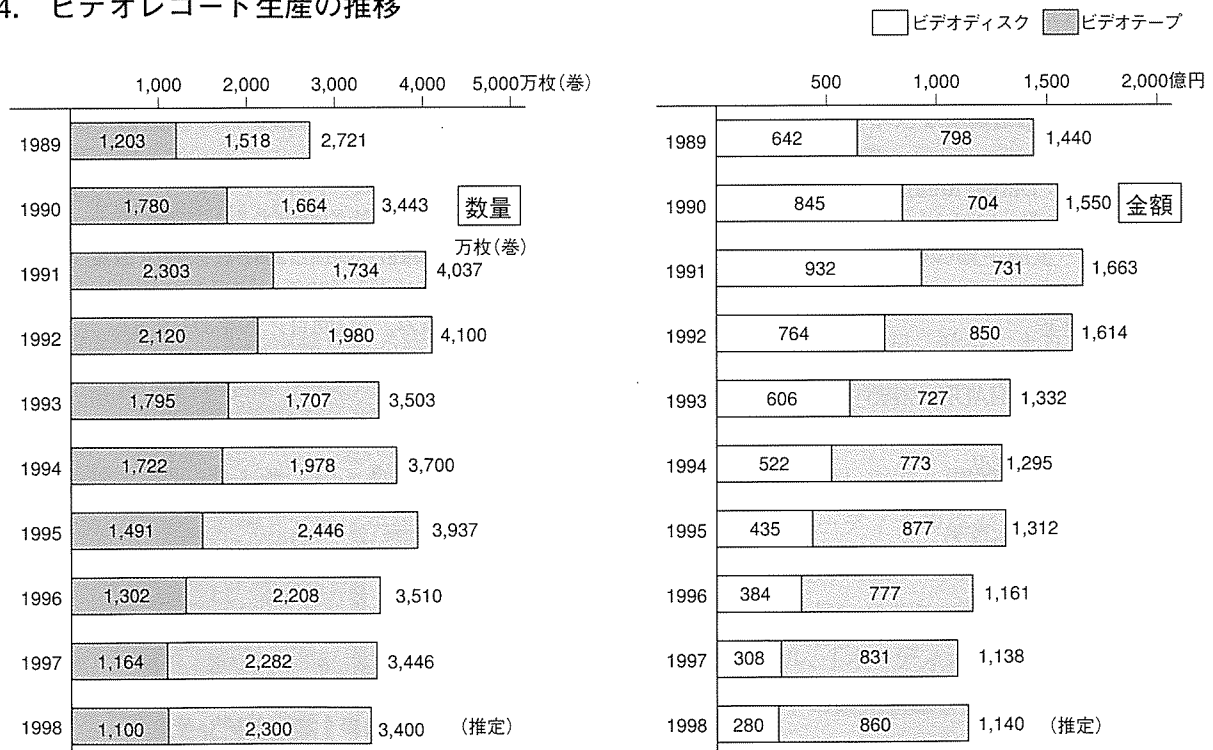
### 2. オーディオレコード生産金額伸び率推移



### 3. オーディオレコード生産の推移



### 4. ビデオレコード生産の推移



# イベントその他

## 第5回日本プロ音楽録音賞授賞式

今年で第5回を迎えた「日本プロ音楽録音賞1998」の授賞式が、12月4日(金)虎ノ門パストラルで行われました。

今年から(社)日本音楽スタジオ協会、(社)日本レコード協会、(社)日本オーディオ協会、日本放送協会の主催、日本民間放送連盟の協賛のほかに、通産省、文化庁、(株)音楽出版社の後援を得て、賞の認知度もあがってきています。

文化庁芸術文化課の小倉信宏調査官をはじめ来賓の方からの祝辞のあと、優秀作品の発表・表彰となりました。今回各部門毎に次の2作品が選ばれました。

### 部門1：ジャズ・クラシック (応募数13点)

#### ●アルバム「MICHIE バラ色の人生」より

〈中田喜直：霧と話した〉

エンジニア：池田 彰 (東芝EMI)  
アシスタント：Mike Cox (Abbey Road Studio)  
中丸三千絵繪 (ソプラノ)  
スチュアート・ハッチンソン (指揮)  
フィルハーモニア管弦楽団

東芝EMI TOCE-9594

#### ●アルバム「竹竹：エイジアン・ルーツ」より

〈オーシャンモーション〉

エンジニア：塩沢利安 (日本コロムビア)  
アシスタント：花田幸一 (コロムビアMP)  
マスタリング：保坂弘幸 (日本コロムビア)  
ジョン海山ネプチューン (尺八)

他オールバンブー・バンド

日本コロムビア COCY-80766

### 部門2：ポップス・ロック (応募数25点)

#### ●アルバム「SPECIAL」より

〈Joyful Joyful〉

エンジニア：三浦瑞生 (ミキサーズ・ラボ)  
アシスタント：片倉麻美子 (ミキサーズ・ラボ/  
オンエア麻布スタジオ)  
アシスタント：Darian Rundall (Total Access Studio)  
アシスタント：David Nottingham (The Village  
Recorder)  
アシスタント：Eddy Schreyer (Oasis Mastering)  
尾崎亜美

東芝EMI TOCT-9997

#### ●アルバム「SIAM SHADE・Zero」より

〈Virtouso〉

エンジニア：内田孝弘  
(ビクターエンタテインメント)  
マスタリング：宮本茂男  
(ビクターエンタテインメント)

SIAM SHADE

ソニー SRCL-4166

### 部門3：放送およびオーディオ・ビジュアル

パッケージ (応募数：放送部門のみ24点)

#### ●放送番組「The Super Concert」より

〈スターダスト〉他

ミキシングエンジニア：深田 晃

(NHK制作技術センター音声)

サブエンジニア：秋田正二 (〃)

PAエンジニア：亀川 徹 (〃)

PAエンジニア：太田隆俊 (〃)

アシスタント：前田治男 (〃)

ナタリー・コール他

NHKハイビジョン1997年10月8日放映

#### ●放送番組「ザ・シンフォニーホール・アワー」

より〈Noon Flight〉

エンジニア：乾 正 (朝日放送)

アシスタント：前田雄大 (大阪音響通信研究所)

ゴンチチ (ギター)

朝日放送 1997年10月19日放映

(以上順不同/敬称略)

また、同日第3回「音の匠」として表彰されたグラスハープを同じく同賞に輝いたマリンバ奏者高橋美智子さんが演奏する場面があり、会場はすばらしい音色に聞き入っていました。

最後に当協会池口会長の音頭で三本締めが高らかに鳴り響き授賞式を終了しました。

## カラオケ対策委員会「スポニチ全国版に広告」

カラオケ対策委員会及び当協会会員各社は「不法録音カラオケテープ撲滅キャンペーン」の徹底を図るため、アーティスト名及び楽曲紹介を入れた全面広告を、スポーツニッポン新聞全国版に、98年度中計4回の出稿を予定しています。

なお、同新聞社は、今回のキャンペーンの主旨に賛同し、紙面作りに積極的な協力をして頂いています。

今回は、第3回目(98年12月8日)の広告全文をご紹介します(第1回目/98年6月7日及び第2回目/同年9月27日=掲載済み。第4回目/99年3月予定)。



# 1998年の10大ニュース他

## SDMI (デジタル音楽保護への提唱活動) 発表

12月15日 (米国東部現地時間) にIFPI (国際レコード産業連盟)、RIAA (アメリカレコード協会)、日本レコード協会、そして世界の5大レコード会社は、SDMIについての記者発表を行いました。

これはSecure Digital Music Initiativeの頭文字を組合せたもので、あらゆる形態・手段によって流通する音楽著作物の安全性を確保するために、

世界共通の基盤構築を提唱する活動です。

現在使われている・或いは将来現れるデジタル・フォーマットと、それら全ての配布・流通チャンネルにおいて、利用者の利便性を高め、且つ著作権のある音楽の安全性を確保するための、公開された互換性のある方法を開発することを支援します。

具体的な活動については、次号にてご報告します。

## 1998年の10大ニュース

### 1. 「スターデジオ100」を提訴

衛星デジタル音楽放送「STAR digio100」がレコード製作者の複製権を侵害するレコード配信サービスであるとして、7月28日に9社、8月28日に8社のレコードメーカーが、第一興商に対して当該放送の差し止めと損害賠償を求める訴訟を提起した。

### 2. 公取委、再販制度について当面存続の方向打ち出す

平成10年3月31日に発表された「著作物再販制度の取扱いについて」という公正取引委員会の検討結果報告の中で「文化の振興・普及との関係も含め引続き検討し、一定期間経過後 (三年を目途) に制度の存廃については改めて結論を得る」と言う見解が引き出されたことは、業界を挙げて取り組んだ大きな成果といえる。

### 3. 長期化する業界不況とヒット曲の超大型化傾向が顕著に

業界全体では、生産実績を見る限り横這いを続けているが、売上好調な会社とそうでない会社との格差が顕著になっており、又CDの販売にも500万枚を越える超ビッグヒットがある反面、中規模ヒットが少なくなるなど二極化が進んだ。

### 4. 流通の多様化

コンビニエンス・ストアでのCD販売、インターネットによるCD通販など他業界からのCD流通への参入、およびインターネットを利用した音楽配信サービス事業の実験等が、活発になってきた。

### 5. カラオケ教室不法録音撲滅キャンペーンの成果上がる

関係業界を挙げて取り組んで来たキャンペーンも2年目を迎え、目に見えて成果が出てきた。なかでも各地のカラオケ教室の指導者を対象にした標記キャンペーンと“コンサート&パネルディスカッション”やマスコミ懇談会は、定員オーバーの会場も出るなど啓蒙活動も更に盛り上がりを見せている。

### 6. 「先進的情報システム開発実証事業」がスタート

デジタル技術の進展とレコード利用の多様化が進むなか、ネットワークに係る諸問題に対応するため、平成10年4月からシステム開発室が新設されたが、11月には通産省の助成を得て標記の実証事業がスタートした。

### 7. 民生用CD-R、CD-RWの政令指定

今春一方的な市場導入が行われた民生用CD-R、CD-RWについて11月1日、政令により正式に私的録音補償金の対象機器に指定された。

### 8. DVD市場が拡大

DVDビデオのレンタル開始、発売タイトル急増及びDVDオーディオ規格がほぼ固まる等、大型商品として期待の高かったDVDにもいよいよ本格的な動きの兆しが表れて来ている。

### 9. 廃盤セール、「オーディオエキスポ」と共催

### 10. 映像ソフトの販売記録を大幅に更新

# HIT CHART DATA 1998年11月度(98年10月21日~97年11月20日)

レコード正味売上げに基づく当協会オフィシャルデータ。

順位	タイトル	アーティスト	発売日	発売元
<b>■邦楽・洋楽合同シングル BEST7</b>				
1.	ALL MY TRUE LOVE	SPEED	1998.10.28	TF
2.	終わりのなき旅	Mr. Children	1998.10.21	TF
3.	HURRY GO ROUND	hide with Spread Beaver	1998.10.21	UV
4.	Burnin' X' mas	T. M. Revolution	1998.10.28	AR
5.	カムフラージュ	竹内 まりや	1998.11.18	WJ
6.	Relax~リラックス~	BLACK BISCUITS	1998.10.21	BMG
7.	over/EASY SHOW TIME	V6	1998.11.11	AVT
<b>■洋楽シングル BEST7</b>				
1.	マイ・ハート・ウィル・ゴー・オン~タイタニック・愛のテーマ~	セリーヌ・ディオ	1998.01.14	SME
2.	ティアーズ・イン・ヘヴン	エリック・クラプトン	1997.10.25	WJ
3.	アィム・ユア・エンジェル	セリーヌ・ディオ with R. ケリー	1998.11.11	SME
4.	ラヴ	ジョン・レノン	1998.10.07	TO
5.	チェンジ・ザ・ワールド	エリック・クラプトン	1996.07.25	WJ
6.	アイ・ドント・ウォント・トゥ・ウェイト	ポーラ・コール	1998.04.05	WJ
7.	トゥ・ザイオン	ローリン・ヒル	1998.11.18	SME
<b>■邦楽・洋楽合同アルバム BEST7</b>				
1.	Neue Musik (ノイ・ムジーク)	松任谷由実	1998.11.06	TO
2.	The Ones	マライア・キャリー	1998.11.18	SME
3.	さくら	サザンオールスターズ	1998.10.21	V
4.	THE BEST"Love Winters"	広瀬香美	1998.11.11	V
5.	THE REMIXES II	Every Little Thing	1998.11.18	AVT
6.	スペシャル・タイムス	セリーヌ・ディオ	1998.10.31	SME
7.	Ultimate Velocity	PENICILLIN	1998.10.21	EW
<b>■クラシックアルバム BEST7</b>				
1.	ヨーヨー・マ・ベスト・アルバム	ヨーヨー・マ	1998.10.01	SME
2.	ヨーヨー・マ・プレイズ・ピアソラ	ヨーヨー・マ	1997.10.29	SME
3.	タンゴ：ゼロ・アワー	アストル・ピアソラ	1998.09.05	WJ
4.	ラヴェル：ピアノ協奏曲他	ツィママン(P)、ブーレーズ 指揮/クリウラト*管弦楽団	1998.10.14	PO
5.	バッハ：無伴奏チェロ組曲 (全6曲)	ヨーヨー・マ	1997.10.01	SME
6.	ガラ・クリスマス・イン・ウィーン	ブラシド・ドミンゴ	1998.10.31	SME
7.	ピアノ・ピュア/クリスマス・メロディーズ	加羽沢美濃	1997.11.01	C
<b>■洋楽アルバム BEST7</b>				
1.	The Ones	マライア・キャリー	1998.11.18	SME
2.	スペシャル・タイムス	セリーヌ・ディオ	1998.10.31	SME
3.	ミスエデュケーション	ローリン・ヒル	1998.08.12	SME
4.	ザ・マスタープラン	オアシス	1998.10.28	SME
5.	サウス・フォー・インフューイション・ジャッキー	アラニス・モリセット	1998.11.02	WJ
6.	ダンスマニア・エクストラ	ベリーニ、バス・ストップ他	1998.10.07	TO
7.	グラン・トゥーリスモ	カーディガンズ	1998.10.01	PO

\*AL：アルファミュージック/AO：アムラ・オータウン・レコード/AR：アンティノレコード/AVT：エイベックス/BG：ビーグラムレコーズ/BM：ルームレコーズ/BME：バンダイ・ミュージックエンタテインメント/BMG：BMGジャパン/C：日本コロムビア/CA：カナリー企画/CR：日本クラウン/CT：カッティング・エッジ/EP：ゼティマ/EW：イーストウエスト・ジャパン/FH：ファンハウス/FL：フォーライフレコード/JE：ジャニーズ・エンタテインメント/JF：J-FRIENDS P./K：キングレコード/KT：キティエンタープライズ/ME：メルダック/MME：マーキュリー・ミュージックエンタテインメント/PC：ポニーキャニオン/PG：ポリグラム/PI：パイオニアLDC/PO：ポリドール/PS：ポリスター/QT：パルコ/RO：ロックイットレコード/SME：ソニー・ミュージックエンタテインメント/SN：SEHNA & CO./TA：ニュートーラス/TDK：TDKコア/TE：テイチク/TF：トイズ・ファクトリー/TJC：徳間ジャパンコミュニケーションズ/TO：東芝EMI/UV：ユニバーサル ビクター/V：ビクターエンタテインメント/VAP：バップ/VF：ヴェルファール/WJ：ワーナーミュージック・ジャパン/XR：ゼロ・コーポレーション/ZA：ザインレコーズ



# GOLD ALBUM他 認定作品 1998年11月度(98年10月21日~98年11月20日)

## ■アルバム (29作品)

### 【邦 楽】

#### ●2ミリオン

Neue Musik (ノイムジック) / 松任谷 由実 / 1998.11.06 (TO)

#### ●クワドラブル・プラチナ

HEART / ラルク・アン・シエル / 1998.02.25 (SME)

#### ●トリプル・プラチナ

さくら / サザンオールスターズ / 1998.10.21 (V)

#### ●ミリオン

長い間~Kiroroの森~/Kiroro / 1998.10.01 (V)

THE BEST "Love Winters" / 広瀬 香美 / 1998.11.11 (V)

#### ●プラチナ

謎 / 小松 未歩 / 1997.12.03 (AO)  
PUNCH THE MONKEY! 嵐\*三世30周年記念  
ックス集 anniversary remixes / 小西 康陽 他 / 1998.06.20 (C)  
THE REMIXES II / Every Little Thing / 1998.11.18 (AVT)

#### ●ゴールド

Ultimate Velocity / PENICILLIN / 1998.10.21 (EW)  
Listen To The Music / 槇原 敬之 / 1998.10.28 (SME)  
WINTER GIFT '98 / 広末 涼子 / 1998.10.31 (WJ)  
大銀幕 / 中島 みゆき / 1998.11.06 (PC)  
SINGLES / 藤井 フミヤ / 1998.11.18 (PC)

### 【洋 楽】

#### ●ミリオン

The Ones / マライア・キャリー / 1998.11.18 (SME)

#### ●ダブル・プラチナ

スウィート・ボックス / スウィート・ボックス / 1998.03.04 (BMG)  
ミスエデュケーション / ローリン・ヒル / 1998.08.12 (SME)  
スペシャル・タイムス / セリーヌ・ディオーン / 1998.10.31 (SME)

#### ●プラチナ

シークレッツ / トニー・ブラクストン / 1996.07.10 (BMG)  
ダンスマニア・スピード / チャンバワンバ 他 / 1998.09.23 (TO)  
ベスト・オブ・フィル・コリンズ / フィル・コリンズ / 1998.10.05 (WJ)  
ダンスマニア・エクストラ / ベリーニ、バス・ストップ 他 / 1998.10.07 (TO)  
サポ・ズド・フォー・イノヴァイション・ジャンキー / アラニス・モリセット / 1998.11.02 (WJ)

#### ●ゴールド

ザ・スコア / フージェーズ / 1996.04.11 (SME)  
グラン・トゥーリスモ / カーディガンズ / 1998.10.01 (PO)

ヨーヨー・マ ベスト・アルバム / ヨーヨー・マ / 1998.10.01 (SME)  
デイ・ライク・トゥデイ / ブライアン・アダムス / 1998.10.17 (PO)  
ザ・マスタープラン / オアシス / 1998.10.28 (SME)  
ミュージーションズ / BECK / 1998.11.03 (UV)  
MAX5 Best Hits In The World '98 / セリーヌ・ディオーン 他 / 1998.11.21 (SME)

## ■シングル (24作品)

### 【邦 楽】

#### ●トリプル・プラチナ

HONEY / ラルク・アン・シエル / 1998.07.08 (SME)

ALL MY TRUE LOVE / SPEED / 1998.10.28 (TF)

#### ●ミリオン

恋の大阪 / 八島 義郎 / 1998.05.21 (CA)  
終わりなき旅 / Mr. Children / 1998.10.21 (TF)

#### ●プラチナ

HURRY GO ROUND / hide with Spread Beaver / 1998.10.21 (UV)  
Relax~リラックス~ / BLACK BISCUITS / 1998.10.21 (BMG)  
Burnin' X' mas / T. M. Revolution / 1998.10.28 (AR)  
over / EASY SHOW TIME / V6 / 1998.11.11 (AVT)  
カムフラージュ / 竹内 まりや / 1998.11.18 (WJ)

#### ●ゴールド

Blurry Eyes / ラルク・アン・シエル / 1994.10.21 (SME)  
雲路の果て / Cocco / 1998.10.07 (V)  
恋人 / Virgin / SHAZNA / 1998.10.14 (TO)  
MY WINDING ROAD / THE YELLOW MONKEY / 1998.10.21 (FUN)  
daily news / 華原 朋美 / 1998.10.21 (WJ)  
Around The World / DA PUMP / 1998.10.21 (AVT)  
flowers / 今井 美樹 / 1998.10.28 (WJ)  
海とあなたの物語 / 未来 玲可 / 1998.11.04 (PC)  
Peach!! / Heart of Xmas / 福山 雅治 / 1998.11.05 (BMG)  
all night long / 鈴木 あみ / 1998.11.05 (SME)  
Lovin' you / 相川 七瀬 / 1998.11.06 (AVT)  
からっぽ / ゆず / 1998.11.11 (SN)  
ラストキス / タンポポ / 1998.11.18 (EP)  
Everlasting / 岡本 真夜 / 1998.11.18 (TJC)  
ラストキス / タンポポ / 1998.11.18 (EP)

### 【洋 楽】

#### ●ゴールド

ラヴ / ジョン・レノン / 1998.10.07 (TO)

## レコード生産実績

1998年11月度(98年11月1日～98年11月30日)

## 1. オーディオディスク

単位：数量：千枚・巻、金額：百万円

	11月 実績						1998年(1月～11月)累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
C	邦洋計	11,689	23	78	6,981	11	77	145,897	34	94	90,319	17	92
	邦洋計	50	0	22	28	0	31	1,002	0	58	575	0	67
	邦洋計	11,739	23	77	7,008	11	77	146,899	34	93	90,894	17	92
D	邦洋計	27,617	54	125	39,718	61	107	193,971	45	113	323,525	60	112
	邦洋計	11,891	23	111	17,847	28	116	85,038	20	95	124,608	23	96
	邦洋計	39,508	77	120	57,565	89	110	279,010	65	107	448,133	83	107
アナログ	邦洋計	39,306	76	106	46,699	72	101	339,868	80	104	413,844	77	107
	邦洋計	11,941	23	109	17,874	28	116	86,041	20	94	125,183	23	96
	邦洋計	51,247	100	107	64,574	100	105	425,909	100	102	539,027	100	104
合計	邦洋計	179	0	206	210	0	172	790	0	106	937	0	99
	邦洋計	21	0	98	24	0	56	296	0	151	417	0	144
	邦洋計	200	0	185	234	0	142	1,087	0	115	1,353	0	110
合計	邦洋計	39,485	77	106	46,910	72	101	340,659	80	104	414,781	77	107
	邦洋計	11,963	23	109	17,898	28	116	86,337	20	94	125,599	23	96
	邦洋計	51,447	100	107	64,807	100	105	426,996	100	102	540,380	100	104

## 2. オーディオテープ

	11月 実績						1998年(1月～11月)累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
カセット	邦洋計	1,907	100	91	1,631	99	84	19,945	99	98	16,541	99	93
	邦洋計	8	0	66	8	1	43	142	1	118	156	1	103
	邦洋計	1,915	100	91	1,639	100	84	20,087	100	98	16,696	100	93
カートリッジ	邦洋計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	邦洋計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	邦洋計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	邦洋計	1,907	100	91	1,631	99	84	19,945	99	98	16,541	99	93
	邦洋計	8	0	66	8	1	43	142	1	118	156	1	103
	邦洋計	1,915	100	91	1,639	100	84	20,087	100	98	16,696	100	93

## 3. 複合型CD (CDグラフィックス、CD-I、CD-ROMなど)

	11月 実績						1998年(1月～11月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
邦洋計	17,754	100	115	2,642	100	108	143,351	100	114	23,139	99	98
邦洋計	0	0	0	0	0	0	39	0	35	138	1	42
合計	17,754	100	115	2,642	100	107	143,390	100	114	23,277	100	98

## 4. ビデオレコード

	11月 実績						1998年(1月～11月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
ディスク	1,303	37	95	2,874	26	88	10,105	32	96	25,789	25	93
テープ	2,219	63	85	8,183	74	86	21,083	68	103	78,187	75	105
合計	3,523	100	88	11,057	100	86	31,188	100	101	103,976	100	101

## 5. オーディオ/ビデオ/AV複合型レコード合計

	11月 実績						1998年(1月～11月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ	53,362	71	106	66,447	83	104	447,083	72	101	557,076	81	104
複合型CD	17,754	24	115	2,642	3	107	143,390	23	114	23,277	3	98
ビデオ	3,523	5	88	11,057	14	86	31,188	5	101	103,976	15	101
合計	74,639	100	107	80,146	100	102	621,661	100	104	684,329	100	103

備考 1. 本年実績は、会員会社「26社」の集計である。当会員社が受託した非会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む  
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。

# 迎春

## 社団法人日本レコード協会会員社（加盟・創立順）

日本コロムビア株式会社	〒107-8011 港区赤坂4-14-14		03-3584-8111
ビクターエンタテインメント株式会社	〒150-0001 渋谷区神宮前4-26-18	原宿ピアザビル	03-3746-5550
キングレコード株式会社	〒112-0013 文京区音羽1-2-3		03-3945-2131
テイチク株式会社	〒153-8520 目黒区青葉台4-7-7	住友青葉台ヒルズ	03-3481-3200
ポリドール株式会社	〒153-0044 目黒区大橋1-8-4		03-3780-8501
東芝EMI株式会社	〒107-8510 港区赤坂2-2-17		03-5512-1700
日本クラウン株式会社	〒107-8405 港区赤坂2-10-8	信和ビル	03-3582-4741
株式会社徳間ジャパンコミュニケーションズ	〒105-8620 港区東新橋1-1-16	徳間書店本社ビル	03-3573-0370
株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント	〒162-8715 新宿区市谷田町1-4		03-3266-5995
マーキュリー・ミュージックエンタテインメント株式会社	〒153-0044 目黒区大橋1-8-4		03-3780-8501
株式会社ポニーキャニオン	〒105-8487 港区虎ノ門2-5-10		03-5521-8000
株式会社ワーナーミュージック・ジャパン	〒107-8639 港区北青山3-1-2		03-5412-3111
株式会社バンダイ・ミュージックエンタテインメント	〒162-0055 新宿区余丁町3-8		03-5379-3500
株式会社フォーライフレコード	〒154-8558 世田谷区池尻3-28-8		03-5430-3106
株式会社バップ	〒102-0081 千代田区四番町5-6	日本テレビ四番町別館4F	03-3234-5711
アルファミュージック株式会社	〒106-0047 港区南麻布5-1-1	PLAZA KAY	03-5475-7068
株式会社キティエンタープライズ	〒153-0044 目黒区大橋1-8-4	ポリグラムANNEXビル	03-3780-8501
株式会社ファンハウス	〒150-8580 渋谷区恵比寿南2-20-7		03-3792-5200
株式会社イーストウエスト・ジャパン	〒107-0061 港区北青山3-1-2		03-5412-3511
株式会社B M G ジャパン	〒150-8350 渋谷区渋谷1-3-9		03-3797-9020
株式会社メルダック	〒107-0052 港区赤坂2-17-58	小林ビル3・4F	03-5562-2810
バイオニアLD C株式会社	〒150-8506 渋谷区恵比寿南1-20-6		03-5721-1351
ユニバーサルビクター株式会社	〒150-8380 渋谷区神宮前5-52-2	JBPオーバル9F	03-5467-9500
株式会社ビーグラムレコーズ	〒106-0032 港区六本木6-8-10		03-3479-2371
エイベックス株式会社	〒107-8577 港区南青山3-1-30	住友生命青山ビル	03-5413-8550
株式会社プライエイド・レコーズ	〒150-8955 渋谷区恵比寿南2-14-6		03-3710-0510

THE  
RECORD

1999.1 No.470

1999年1月10日発行

社団法人 日本レコード協会

〒104-0061

東京都中央区銀座7-16-3

TEL.03-3541-4411(代)

# 著作権法100年

*copyright law centennial anniversary*

**RIAJ**  
Recording Industry Association of Japan

1999年1月号

発行人 池口 頌夫

編集人 木村 三郎

発行日 1999年1月10日

発行 社団法人 日本レコード協会

〒104 東京都中央区銀座7-16-3 日鐵木挽ビル2F

TEL.03-3541-4411 (代)

FAX.03-3541-4460 (代)

URL:<http://www.japan-music.or.jp/>